

6 職員研修及び勤務成績の評定の状況

職員の研修は、人材育成基本方針に基づき、研修を通じて地方分権時代にふさわしい人材を育成し、本市のまちづくりや行政経営を推進することを目的に計画しています。

6-1 研修実績について

研修区分		主な研修	件数または回数	参加人数
研修所研修	階層別研修	新規採用研修や概ね採用 5, 10 年目の全職員を対象とした一般職員研修や、係長級を対象とした監督者研修、課長級を対象とした管理職研修など	9講座	48人
	専門研修	対人能力開発、顧客満足、政策形成、まちづくり実践、知識習得などの分野の研修	24講座	61人
各種団体主催研修		人事制度、行政評価、メンタルヘルス、時局講演会など各種団体が主催する研修や講演会	19講座	95人
職場研修		全職員を対象に様々な行政課題に関する研修や講演会	6回	314人
派遣研修	長期派遣	県及び広域行政事務組合への派遣	—	3人
	短期派遣	市町村職員中央研修所、自治大学校への派遣など	1講座	1人

6-2 勤務成績の評定の状況について

評定の時期	評定結果	職種		合計
		行政職	労務職	
平成18年10月1日	極めて良好	16人	2人	18人
	特に良好	57人	4人	61人
	良好	211人	18人	229人
	やや良好でない	7人	1人	8人
	良好でない	0人	0人	0人
合計		291人	25人	316人

※ 行政職は55歳、労務職は57歳を超えると昇給停止となっています